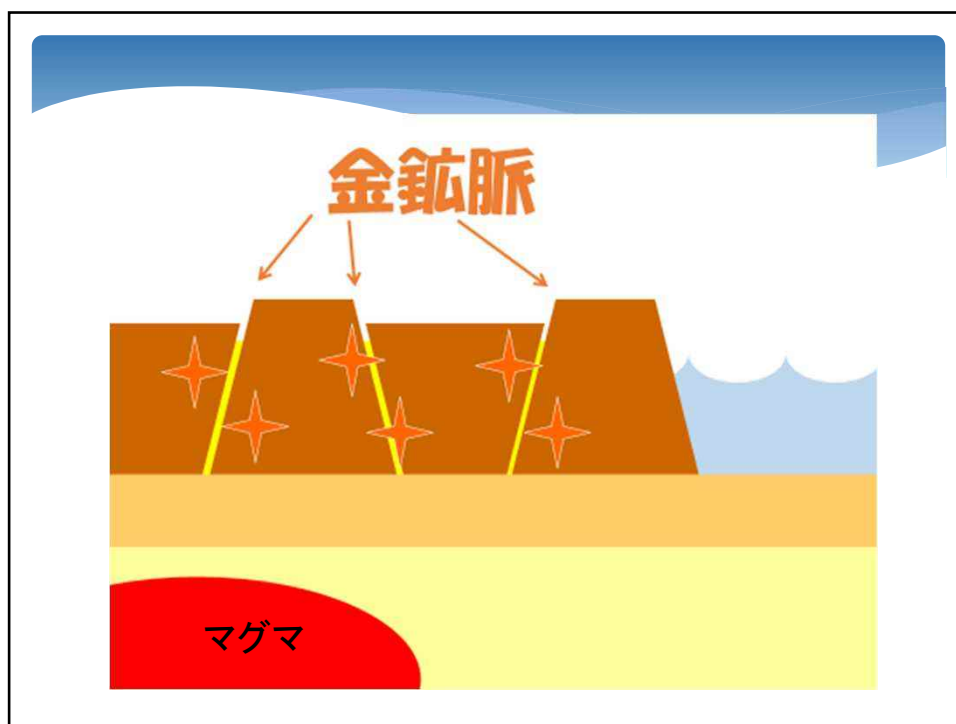
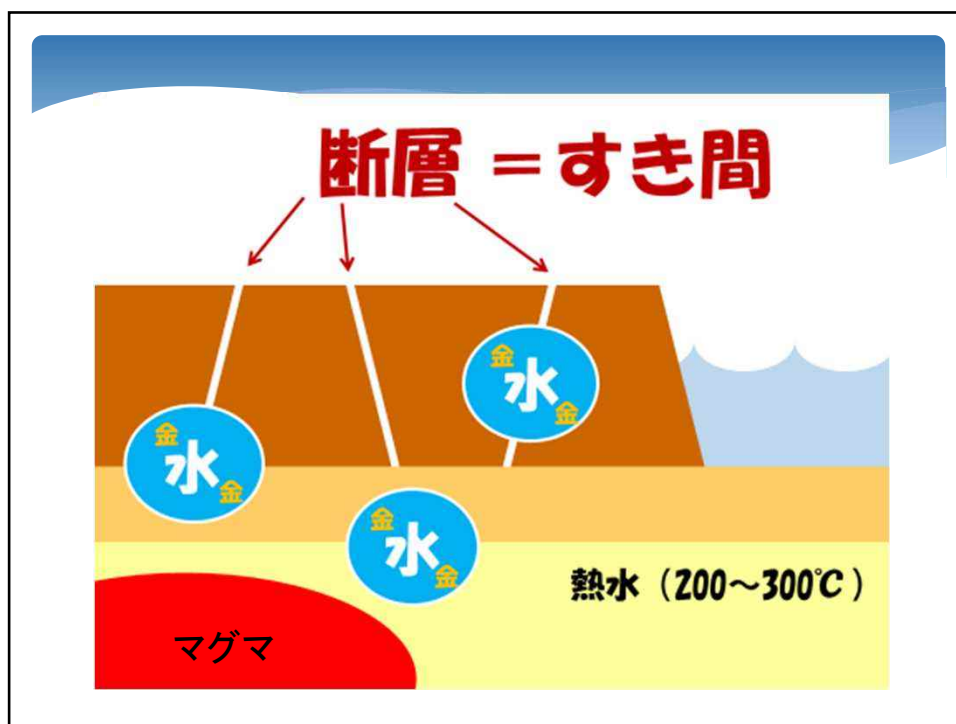










実際にあった質問

- ・ 金は高いよね！
- ・ 金は何に使ったの？
- ・ 小判はどうやって作ったの？
- ・ 昔の小判っていくらするの？
- ・ 佐渡金山の坑道の中に金は無かった。
どこにあるの？金は見えないの？
- ・ 坑道の中とても寒かった！なんで？
- ・ 昔の人はかわいそうだねー



佐渡奉行所跡(管理施設)



1603年大久保長安によって奉行所(当時代官所)が建立
鉱山に関する施設が置かれたことに特徴があります。

5万人の鉱山都市



相川金銀山とともに発展した相川は、当初、金銀山に近い山間部に集落
が形成されました。大久保長安の就任以降、佐渡奉行所を中心として町
割りが行われ、台地上に「上町」、海岸線沿いに「下町」ができました。

鉾山町相川の「町名」

山師の町：惣徳町、小右衛門町、嘉左衛門町、
庄右衛門町、新五郎町、弥十郎町、
五郎左衛門町、次助町

資材の町：八百屋町、味噌屋町、四十物町、
紙屋町、材木町、大工町、**大床屋町**
北沢町、**石切町**（下相川）

生国の名：諏訪町、会津町、奈良町など

床屋と製錬



比重選鉾後の鉾物に鉛を加えて焼き金銀鉛
の合金を作る場所

からみと石磨



1760頃から「寄勝場」

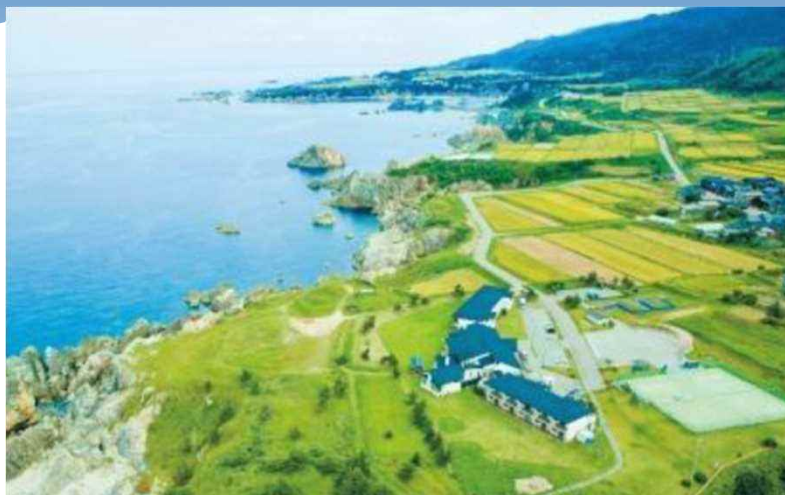


鉱石を粉碎し、それを石磨で泥粉状になるまで挽き
比重の違いを利用して選鉱作業をする場所

1町目～4町目



人口増で田んぼの整地



坑内の排水 水上輪



大間港



昭和初期の大間港
鉱物の積み出しに使用

吹上海岸石切場跡



球顆流紋岩



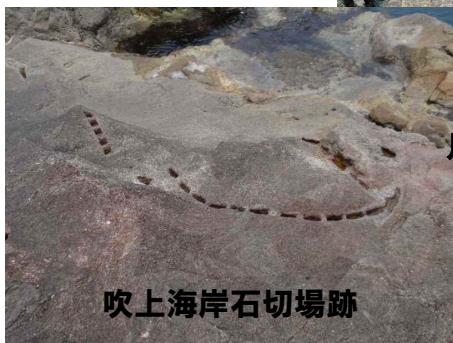
はさみ岩



矢穴



片辺・鹿野浦海岸石切場跡の矢穴



吹上海岸石切場跡

再利用された石磨(石垣の中に)



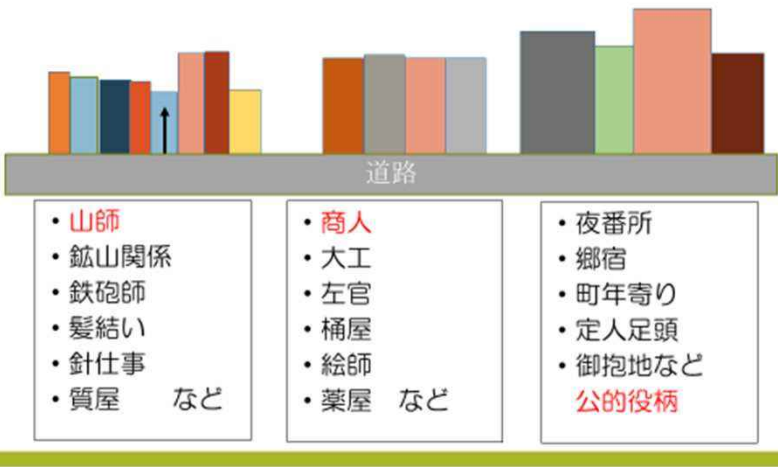
拘置支所



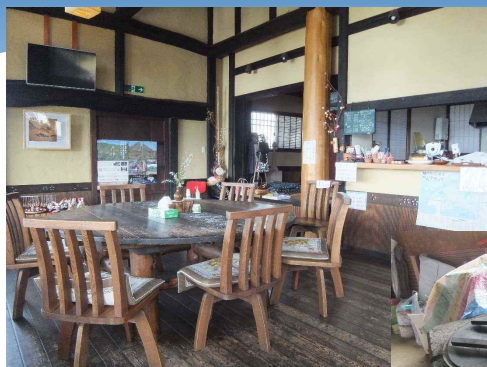
上京町

中京町

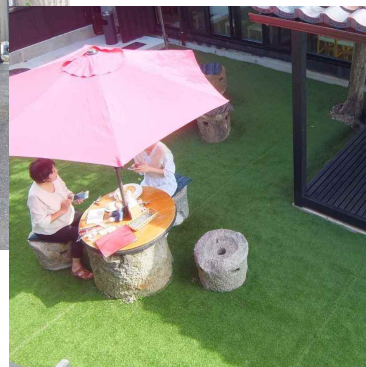
下京町



古民家(カフェ)



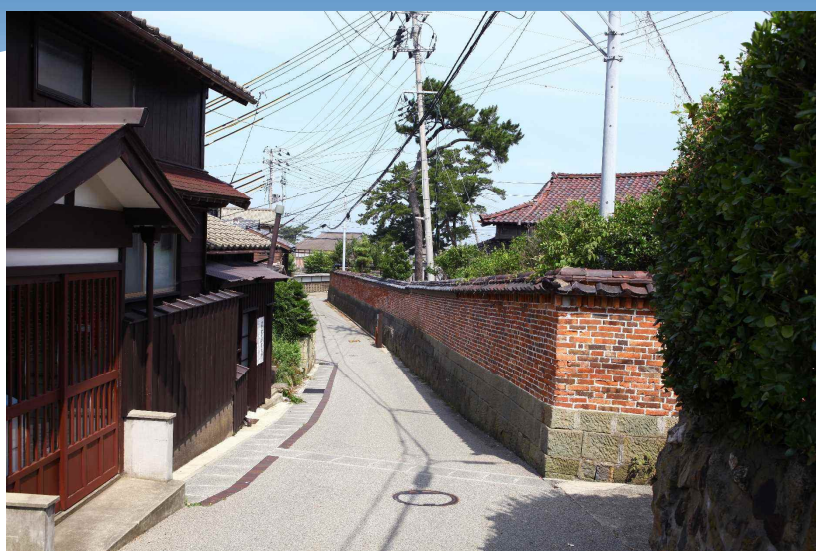
基礎の形状



時鐘楼



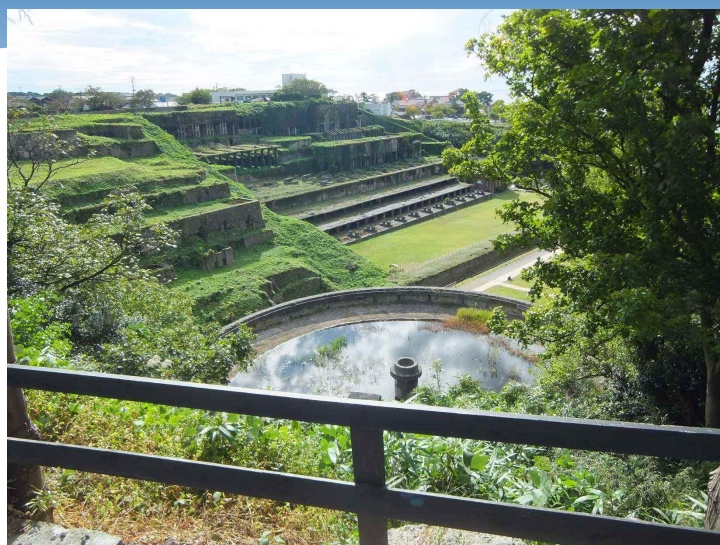
レンガ塀



裁判所跡(現版画村美術館)



総源寺からの北沢



金の大増産 1930s～

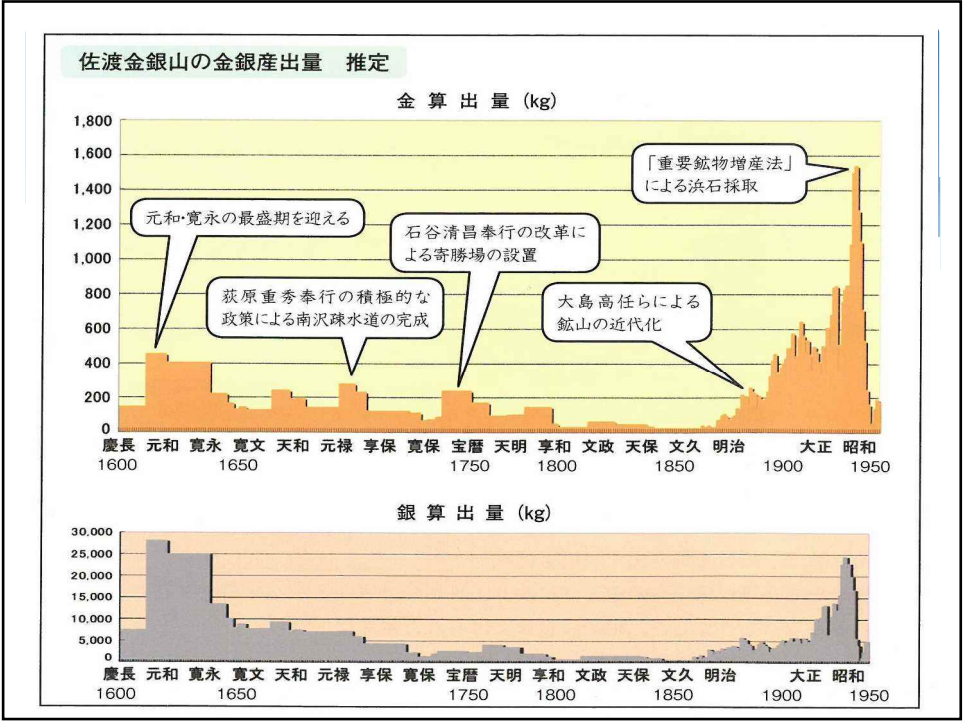
- * 金銀生産高が増大し、昭和13～17(1938～1942)年にかけて年間1トン以上の金生産を達成



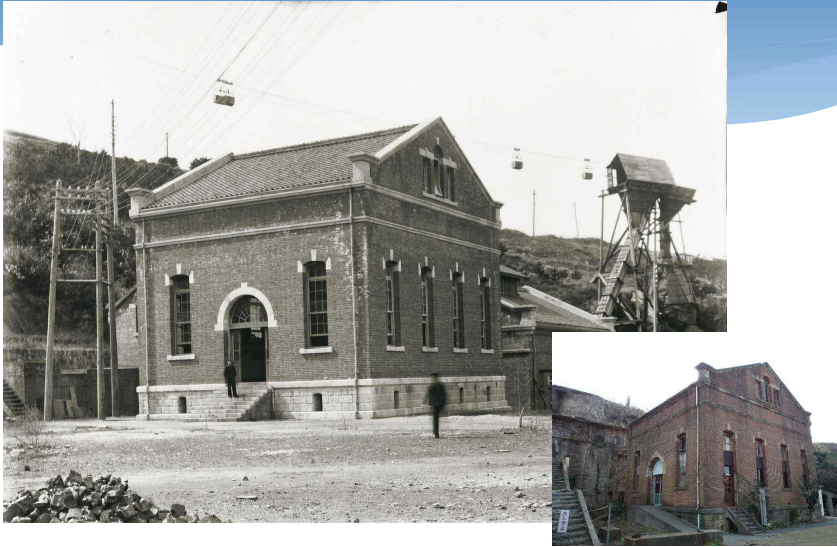
北沢浮遊選鉱場

シックナー





佐渡初の火力発電所



大山祇神社



やわらぎ



金鉱石



鉱物から金属にする

大床

鉛を加えて金銀鉛の合金を作る
(不用物は取り除く)

空気を送る

炭





焼金法



金銀の塊を溶かし
鉄板の上で磨りつぶす



塩と混ぜて窯で焼く

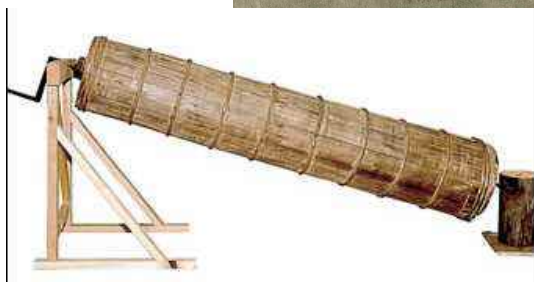


混ざった金銀をもみ洗い

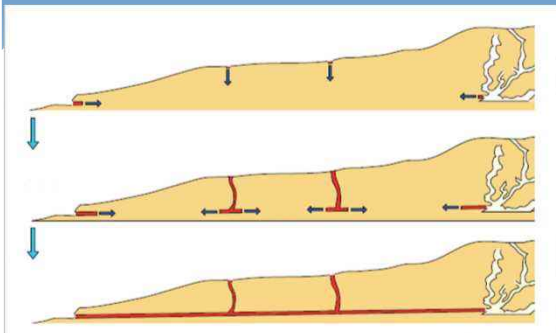


金と銀を分離させる

坑内の排水 水上輪



江戸時代の排水技術 南沢疏水道



1691年から総延長922mの坑内排水用の坑道を開削。
工期を短縮するため6カ所同時に開削したが、貫通時の誤差は1m未満だった。

相川金銀山（明治時代以降）

- 明治2(1869)年～
官営「佐渡鉱山」
- 明治22～(1889～)年
宮内省御料局の所管
- 明治29(1896)年～
三菱合資会社に払下げ（民営化）、以後、三菱によって開発が続けられました。

佐渡産の金銀



ゴールデン佐渡所蔵



ご清聴ありがとうございました

今後も引き続き応援
よろしくお願いいたします。

